

(別記様式第3号)

## 論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博(医)甲第1207号	氏名	岸川 泰宏
論文審査担当者		主査教授	小路 武彦
		副査教授	関根 一郎
		副査教授	高橋 晴雄
<b>論文審査の結果の要旨</b>  「硝子体手術で採取した増殖組織内元素及び有機物質のイオン顕微鏡による分析」  1 研究目的の評価 本研究は、微小组織片の元素や有機物質を高感度で検出可能であるイオン顕微鏡(TOF-SIMS)を用いて増殖糖尿病網膜症並びに増殖硝子体網膜症組織での微量元素やビタミン量の変化を解析し両疾患の病態との関係を明らかにするもので、研究目的として妥当である。  2 研究手法に関する評価 硝子体手術中に得られた組織片を空気乾燥した後、Na、K、Ca、Mg等のイオン、ビタミンA及びE、並びに種々の飽和及び不飽和脂肪酸を分析対象とし、Gaイオンビームを一定時間照射し、組織標本表面より飛散するそれぞれのイオン数を測定・解析したもので、研究手法も妥当である。  3 解析・考察の評価 本研究による上記元素や有機物質の存在パターン解析から、両疾患での増殖組織が深層網膜である視細胞や色素上皮細胞と密接な関係をもつことが示唆され、更に増殖関連物質の高濃度の存在から増殖糖尿病網膜症がより高い増殖性をもつ物質的要因を明らかにした点、これらの研究結果と考察内容は高く評価できる。  以上のように、本論文は眼科領域で得られる微小组織片での種々の物質含量の有効な測定法を提示し今後の網膜病変の病態解析に貢献するところ大であり、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。			

(注) 報告番号は記入しないこと。